

令和7年3月6日

受験者ならびに関係各位

国立大学法人 滋賀医科大学

令和7年度一般選抜（前期日程）の理科（化学）  
における出題ミスについて（お詫び）

令和7年2月25日（火）に本学において実施しました一般選抜（前期日程）の理科（化学）に出題ミスがあることが判明しました。

受験者ならびに関係各位にご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げますとともにその内容と対応につきまして、次のとおりご報告いたします。

また、今回の事態を真摯に受け止め、今後、入試問題のチェック体制の強化を図り、再発防止に努めてまいります。

1. ミスが生じた学部・学科 医学部医学科
2. ミスが生じた試験科目 理科「化学」  
※ 理科は「物理」、「化学」、「生物」の3科目から2科目を選択して解答することになっています。
3. ミスの内容 3科目（「物理」、「化学」、「生物」）合冊の理科の試験問題冊子で、14ページ「化学」大問Ⅲの問2（8）化合物H（ドーパミン）の塩酸塩の水溶液を水酸化ナトリウム水溶液で処理して化合物Hを遊離させることを問う問題があったが、これは高校化学の範囲を超える内容であった（高校化学の知識では化合物Hのナトリウム塩になってしまう）。
4. ミスへの対応 受験者の合否判定において不利益が発生しないように対応しました。

【本件に関するお問い合わせ先】

滋賀医科大学学務課入試室

入学試験係

TEL.077-548-2071

（平日 8:30～17:15）